

# お元気でですか

No. 9 (令和2年9月号 通算151号) 恵庭市黄金中央町内会高齢者部 通信

～敬老祝賀事業実施～

## § 敬老の日 おめでとうございます §

令和2年9月12日

敬老の日は「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを目的として、昭和23年(1948年)に祝日法として制定されたのがはじまりです。

当初は9月15日が敬老の日として定められていましたが、ハッピーマンデー制度が導入されたことから、平成15年(2003年)より「9月の第3月曜日」になり、今年は9月21日になります。

例年9月には、敬老の日を祝して「敬老祝賀事業」を行ってきましたが、コロナウイルス感染症を避けるため、ステーションホテルにおいて行ってきた「敬老祝賀会」を中止し去る12日、事業に該当する黄金中央地区に在住する約280名の方々にケアサポーターと役員が「敬老祝意品」をお届けしました。

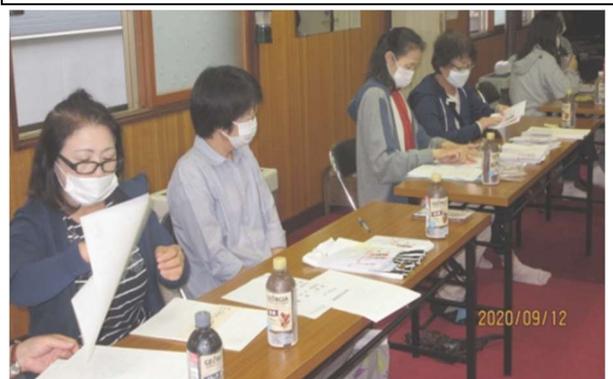
恵庭市では、新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ市内経済の循環・回復を目的として、最大6,000円分利用できる商品券「えにわ商品券 えにわんチケット」を全市民に配布しています。この事業に鑑み「敬老祝意品」は、使いやすい現金に加え、用途の多い「お米券」を用意しました。

当日、9名のケアサポーターと5名の役員が5つの担当ブロックの対象者にお届けしました。不在の方も多く、再再度ご自宅をお尋ねするなど例年に比べ時間を要しましたが、何とか当日お届け出来ました。高齢者の中には、「祝賀会が無くなって寂しいね」「祝賀会での余興を練習していたのに残念！」と言った声が寄せられました。

一日も早く以前のような日々に戻って欲しいものですね。  
(文責：清水)



祝意品の準備に忙しいケアサポーター





祝  
ご長寿の  
お慶びを  
申し上げます

